

「2025 愛知環境賞」銅賞を受賞

～安全・安心で長く使える電気設備を目指した製品開発が高い評価～

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 黒野 透、以下 日東工業）は、このたび愛知県が主催する2025 愛知環境賞（※）において、気候変動に適応し、安全・安心で長く使える電気設備の製品開発が評価され「銅賞」を受賞しました。

受賞理由として、「気候変動に適応できる長寿命で高耐久な製品や、リペア・リユースしやすい設備等を開発し、これらを環境配慮型スマートファクトリーで生産していることは、サーキュラーエコノミーの推進及びカーボンニュートラルの実現に大きく貢献する」ことが高く評価されました。

日東工業は1948年の設立以来、製品品質と地球環境を重視したモノづくりを継続してきました。10～30年以上にわたって使用される電気設備において、長期間事故の心配をせず使用できることは重要です。自社設備による検証結果を製品設計やモノづくりにフィードバックすることで、気候変動に伴う台風などの風雨災害の激甚化へ対応する新たな製品や大地震発生時に優れた耐久性を発揮する製品を開発しています。また、2020年2月には一般財団法人建材試験センターと国立研究開発法人防災科学技術研究所と協力し、台風やゲリラ豪雨の環境下で使用される屋外キャビネットの風雨性能評価基準「キャビネット及び宅配ボックスの水漏れ試験方法（送風散水試験法）」（JSTM W 6401：2020）を策定しました。この評価基準では、風と雨が同時に与える影響を考慮した評価を行い、風雨等級（W P）で表示します。新しい性能評価基準として業界内へ展開し、業界全体の品質の底上げや長寿命化に寄与するなど、自社だけでなく社会への発信を大切にしています。

日東工業は、これからも『地球の未来に「信頼と安心」を届ける』というミッションのもと、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

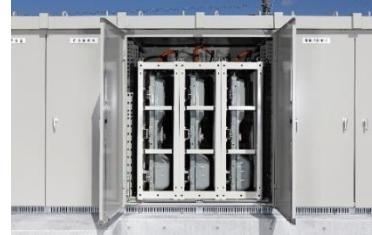
※愛知環境賞は、2005年愛知万博の開催に合わせて、省資源や省エネルギー、リサイクルなどに関する優れた技術や活動などを表彰することで、資源循環型社会の形成を促進するとともに、広く全国に向けて、愛知の環境技術や環境活動のレベルの高さを発信する目的で愛知県が創設したものです。



表彰式にて
(右より愛知県 大村知事、日東工業 黒野社長、
環境パートナーシップ・CLUB 勝野会長)



自社設備で屋外キャビネットの
風雨性能評価試験等を実施



E V使用済みリユースバッテリーを活用
した環境配慮型「産業用太陽光自家消費
蓄電池システム サファ Link -ONE-」



以上